

平成20年度 第4回（平成21年2月6日）図書館運営協議会 会議要旨

1. 出席者

運営協議会委員（7名）

矢口委員・宮内委員・武田委員・田邊委員・小野委員・高橋委員・峯村委員

図書館側委員（4名）

小柳中央図書館長・関根奉仕係長・柴奉仕係主査・池田戸山図書館長

図書館事務局

佐藤雅英副館長・佐藤公彦企画調整主査・宮下主任主事

2. 場所 中央図書館4階大会議室

3. 内容

（1）会長挨拶（副会長代行）

（2）委員の出欠について

（3）図書館運営協議会について

（4）議題（報告事項）

① 中央図書館レイアウト変更後の新サービスの実施状況等の視察

② その他（平成20年度のまとめ等）

4. 議題（報告事項）について説明（事務局）

（1）中央図書館レイアウト変更後の新サービスの実施状況等の視察

①視察の前に資料をもとに概略説明

新宿区立図書館全体の図書館資料に9月中旬から1月下旬の間でICタグを貼付する作業やセキュリティゲート、自動貸出機の設置が終わり、この2月3日から新システムの運用が始まった。中央図書館は合わせて、レイアウト変更を実施し、4階の視聴覚資料を3階に移動させ、図書資料と一体的に配架することで貸し出し手続きの簡素化とサービスの拡充を図った。その際、インターネットを活用できるパソコン3台を配置かつ利用者持ち込みパソコン席を19席設けた。インターネットを活用できるパソコンは各地域館に1台ずつ配置し、自動貸出機もほぼ同様の設置を行った。また、ご相談コーナーを設置し、レファレンスの充実に努めている。リフレッシュオープン記念イベントとして、職員による考古学講座や映画会を予定している。

**【副会長】**

ICタグ、レイアウト変更の説明が終わりましたので30分ほど視察を行います。

では、事務局案内方よろしく申し上げます。

**【副会長】**

視察が終わりましたので、質問がある方はどうぞ

**【運協委員】**

利用者の立場から、使いやすくなった。インターネット活用パソコンの利用状況はどの程度だと予想しますか。23区の他の図書館でも自由に使わせているところは少ないのでは、経費の点とデータの持ち去りの課題がありますね。

**【図書館委員】**

まだ、出発して間もないので、予想が難しいですが、他の図書館等の情報から判断すると利用は多くなると思います。経費は図書館全体の中で考えています。パソコンからデータを簡単に取り出せない設定を施している。

**【運協委員】**

パネルを活用し、各種機器の利用の仕方を簡単な絵や図で表現したらどうか、利用者にとっては便利だと思う。

**【事務局】**

早速実施の方向で検討します。

**【運協委員】**

使いやすくなった、地域に開かれた図書館になった。

**【運協委員】**

見通しが良くなった、明るい感じがする。逆に本が少なくなった気がする。もっと表示の工夫があれば、初めての利用者にも分りやすい。

**【運協委員】**

自動貸出機の使い方の表現に工夫が必要です。分りやすい表示が必要、また、「不明な点は何でも聞いてください」とあるのも良いのではないか。机が小さくなり、前の人との距離が狭まり、窮屈な感じがする、机は今までの方が良かった。

前は机の真ん中に衝立があり、その方が良かった。

**【事務局】**

今までの座席数をほぼ確保するために努力した結果です、視聴覚資料やパソコン席を設けた分、机を小さくさらに衝立も撤去せざるを得なかった。

**【運協委員】**

展示の工夫がされているので、館内ツアーを実施したらどうか、一部通りにくい箇所があるので、その解消を図って欲しい。喫茶室はどうになりましたか。

**【事務局】**

課題を修正し、館内ツアーを実施したい。喫茶室は昨年7月から自動販売機のみをおき、自由に飲食が出来る空間にしている、利用者の評判もますますです。

**【運協委員】**

こどもが小さいため、慌しく本を借りてすぐ帰っていたが、ずっと居たくなる図書館に変わったと思います。インターネット利用のデータを持ち帰りたい場合はどういう対応をしますか。

**【図書館委員】**

利用者用パソコンには、二つのデータベースを入れていますが、著作権処理を施していないので、印刷は出来ない状況にある。レファレンスカウンターでは20本近くのデータベースを入れてあり、著作権処理したものもあるので、相

談して欲しい。今後他の図書館や利用者の動向を調査して、新しいサービスの充実に努めたい。

**【運協委員】**

自動貸出機の利用頻度を高めるため、利用者カードに矢印をつけたらどうか。

**【図書館委員】**

何時来館するか分からない10万件の利用者カードを処理することは、困難に近いが、運営していきながら様子を見たい。

**【運協委員】**

この「らいぶらりい」は学校には配付しましたか。

**【事務局】**

13000部しか作製しなかったため、区立図書館の配付のみ。

**【運協委員】**

大学の図書館は、利用者の利便のため、パネルを使って表示している。IT化の今後の方向性についてはもっと議論が必要だと思います。

**【副会長】**

ではつぎの報告事項である「平成20年度のまとめについて」事務局お願いします。

**【事務局】**

(2) 平成20年度のまとめについて

第1回は5月16日に開催し、20年度の図書館運営目標を中心に諸事業であるICタグや自動貸出機の導入、利用者用パソコンの各館設置、レファレンスカウンターの設置、第2次子ども読書推進計画に基づく絵本でふれあう子育て支援事業について、学校図書館の運営充実支援について、障害者サービスにおけるカセットテープからデイジー図書への切り替え、さらには21年度導入予定の指定管理者募集等について説明した。

第2回は7月1日に開催し、新宿区立図書館条例の改正について、区立図書館の事業についてで、①図書館におけるICタグ及び自動貸出機の導入について

て、②地域図書館 3 館（戸山・北新宿・中町）の指定管理者の募集について、報告事項として説明した。

第 3 回は 10 月 10 日に開催し、「新宿区立戸山・北新宿・中町図書館の指定管理者となるべき候補団体の選定」について、「新宿区教育ビジョン素案の概要」について、「新宿区立中央図書館視聴覚室所蔵 LP レコードの貸出」について、報告事項として説明した。

各回とも、活発な意見や提案が行われ、図書館サイドの事務改善や利用者の利便性の向上に役立っていると認識している。第 4 回は本日開かれている通りです。

#### 【図書館委員】

リフレッシュオープン当日、自動貸出機システムのトラブルについて報告します。開館時から午後 2 時ごろまで、借りていない資料のレシートが発券されるトラブルが続いた、システム上の処理間違いで当日のみ自動貸出機利用の方々にはご迷惑をおかけしました。

ご迷惑をおかけした方々には手紙で謝罪した。図書館側の対応が遅れたこともトラブルが長引いた一因があるので、今後の危機管理の参考にする。

#### 【副会長】

では本日の会議はこの辺で終了します。事務局何かありますか。

#### 【図書館委員】

19、20 年度の図書館運営協議会の皆様有難うございました。同じ年度で区の実行計画が図書館関連で 7 本履行され、一応の成果が得られました、まだまだ、新中央図書館を創るという課題がありますが努力したいと思います。本当に有難うございました。